



コンピュ  
ライプ  
ニツツと

偶然性の  
哲学

カントと  
知能

古典的哲学を学ぶことは、現代の諸問題の本質を洞察することにつながる

# 挑む哲学

～古典的哲学と現代の諸問題～

古典的諸哲学は問題の本質を考え抜いている。  
それを学び・それと共に考え抜くことは、現代最先端の諸問題の本質を洞察する力をわれわれに与えてくれる。  
「ライプニッツの二進法思索とデジタル・コンピュータ」、  
「九鬼周造らの偶然性の哲学と決定論のカオス」、  
「近世哲学とコロナ感染症」、「カントの認識論と人工知能 (AI)」、  
「心身二元論と身体哲学」など時代とともに発生する事柄に哲学的思考で挑んでいく。

## 講師紹介

Masao Kurosaki

黒崎 政男

東京女子大学 名誉教授



1954年仙台市生まれ。東京大学大学院博士課程(哲学)満期修了。専門はカント哲学。人工知能、電子メディア、カオス、生命倫理など現代の諸問題を哲学の角度から解明している。NHK Eテレ「サイエンス ZERO」やNHK BS2「熱中時間～忙中“趣味”あり～」にレギュラー出演するなど、テレビ、新聞、雑誌など幅広いメディアで活躍。著書に『今を生きるための「哲学的思考」』(日本実業出版社)、『身体にきく哲学』(NTT出版)、『デジタルを哲学する』(PHP 新書)、『カント「純粹理性批判」入門』(講談社選書メチエ)、『哲学者はアンドロイドの夢を見たか』(哲学書房)など多数。

2024

12.20 FRI [金] 16:35~18:05

〈会場〉24号館 24202教室 聴講無料

○学外の方は以下のQRコード、URLフォームからお申込みください。  
<https://forms.gle/hB6e1Fb66vso5MsV6>

○申込締切:12月13日(金) ※本学学生・教職員は申込不要

お問合わせ:東京女子大学 哲学専攻オフィス [philos@gr.twcu.ac.jp](mailto:philos@gr.twcu.ac.jp)

